

しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<https://www.teiju.or.jp/>

2020
4月号 Vol.144



今月の見どころ

- P1. 「地活っちゃんが行く！」信頼されるNPOを目指して 団体のベーシック評価（第三者評価）を受けてみませんか？
- P2. 中国ろうきんNPO寄付システム配分決定 NPO入門セミナーのご案内
- P3. 助成金・イベント情報
- P4. 島根で頑張る人 特定非営利活動法人祭プラス 桑谷 謙吾 さん



第45回

地活っちゃんがいっしょに

信頼されるNPOを目指して

団体のベーシック評価（第三者評価）を受けてみませんか？



NPO（非営利組織）が多くの人から信頼され、寄付などの支援を得られるようになるには、第三者による組織評価が重要です。自分たちだけでなく、他者から活動内容と組織の実態（しっかり運営されているか）が客観的に評価されることで、信頼が得られます。（一財）非営利組織評価センター（JCNE）が実施している「ベーシック評価」は、団体が組織評価を受け、不備や不足を発見し改善するのに役立ちます。信頼されるNPOを目指して「ベーシック評価」を受けてみませんか？

ベーシック評価のメリット



信頼性UP
マーク付与



信頼性の証として認証マークが付与されることで他団体との差別化がアピールできます。
(CANPAN・YAHOO!JAPAN ネット募金サイト等)

組織改善の
アドバイス

基準を満たしていない項目があっても大丈夫！改善アドバイスがもらえるので安心です。

助成審査に
優遇措置

島根県では、ろうきんNPO寄付システムの配分額が1万円UP！

信頼性が高まることで、支援者からの共感や理解を得ることができ、**継続的な支援獲得**に繋がります！

県内でベーシック評価を受けられた団体

【評価を受けた年度】

認定特定非営利活動法人 自然再生センター	2018年
認定特定非営利活動法人 緑と水の連絡会議	2019年
特定非営利活動法人 おやこ劇場松江センター	2019年
特定非営利活動法人 久米の家	2019年
特定非営利活動法人 ぼんぼん船	2019年
認定特定非営利活動法人 あしぶえ	申請中
公益財団法人 ふるさと島根定住財団	申請中

寄付集めなどの広報でも活用していきたい！

書類を揃えるのは時間がかかったが、団体内で情報共有するのにも、よい機会となった。

事務局の大変さが理解でき、スタッフ内で協力の意識がもてた。

改善点がはっきりした。

フィードバックコメントやアドバイスが参考になった。

ろうきんの追加配分があった！

ベーシック評価の流れ

<https://jcne.or.jp/catalog/>



- Step 1 **書式ダウンロード** まずは資料を取り寄せよう！
- Step 2 **23の基準を自己評価** 現時点での評価ありのままでOK
- Step 3 **書類を準備** 定住財団もサポートします！
- Step 4 **フォームより申込み 評価料をJCNEに振込** 評価料10,000円（税別）必要
- Step 5 **評価結果通知 サイトに公開** 通知後、同意の上 Web公開

※詳細は、上記サイトをご覧ください。



記事を読んで興味を持たれた方にプレゼント

「組織評価」についてマンガで分かりやすく説明している書籍を、先着20名様にプレゼントします。非営利組織の運営に関わる方におすすめです！

お問合せ 申込み

公益財団法人
ふるさと島根定住財団

地域活動支援課

担当：陰山・八十・吉留・森山

電話：0852-28-0690

メール：chiiki@teiju.or.jp



2019年度中国ろうきんNPO寄付システム

本年度も多くのご応募をいただき、ありがとうございました。審査を経て配分先が決定し、2月28日に贈呈式が開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの感染リスク拡大の可能性などを受け、やむなく中止となりました。中国ろうきんNPO寄付システムは、皆様からお寄せいただいた寄付を県内NPO法人に配分し活動に役立てていただく仕組みです。引き続き温かいご支援をよろしく申し上げます。



島根県の
寄付配分状況は
こんな感じです！

中国ろうきん 寄付システム	応募団体数	寄付団体数	寄付金額合計
2017年度	35	24	145万円
2018年度	53	28	165万円
2019年度	46	29	173万円

詳細はこちら▶

【100円からできるボランティアNPO寄付システム】



＼29団体に173万円が配分されました！／



▶配分団体には目録を送らせていただきました。

活動分野	【応募】	【配分】	活動分野	【応募】	【配分】
保健・医療・福祉	12	▶ 6	子どもの健全育成	14	▶ 8
社会教育	1	▶ 1	職業訓練・雇用	1	▶ 1
まちづくり	6	▶ 2	消費者保護	1	▶ 1
文化・スポーツ	4	▶ 3	農山漁村・中山間地域振興	1	▶ 1
環境保全	2	▶ 2	男女共同参画	なし	▶ ー
地域安全	1	▶ 1	NPO支援	なし	▶ ー
人権・平和	1	▶ 1	観光振興	なし	▶ ー
国際協力	1	▶ 1	災害支援	なし	▶ ー
経済活動	1	▶ 1			

※2019年度配分団体はフレフレしまね（サイト）にて掲載予定です！

そもそもNPOって何だろう！？ やさしく学ぶ！NPO入門 セミナー

NPOのことを知りたい方、NPOの基礎を一から学びたい方、NPO活動に興味がある方、NPO法人の新しいスタッフや役員の方、NPO法人設立を迷っている方必見！！NPOについての基本を一緒に学びませんか？今後の活動に役立つヒントがいっぱいです♪

講師
中野俊雄 氏



行政書士
当財団相談員

＼NPOについての疑問を解決しよう！／

NPOって儲けてはいけないの？
NPOって税金は免除されるの？
NPOとNPO法人とは違うの？
NPO法人を設立するにはどうしたらいい？
NPO法人化のメリットとデメリットは？
等々

スケジュール
13:30-16:00

13:30 開始
13:35 講義&質疑応答
15:15 休憩
15:25 先輩NPOの話
15:55 事務連絡
16:00 終了

参加費
無料！

【Web申込】



※セミナー実施に関する最新情報はサイトにてご確認ください。

西部

4月21日(火)

パレットごうつ会議研修室1

江津市江津町 1518-1

ゲスト先輩NPO

NPO法人里山子ども園わたぼうし

理事長 盆子原 拓氏

2017年3月設立 (江津市)



東部

4月24日(金)

きまち来楽館農事研修室

松江市宍道町上来待 212-1

ゲスト先輩NPO

NPO法人ただも

スタッフ 平井 千夏氏

2017年3月設立 (雲南市)



先輩NPO

「なぜNPO法人にしたのか？」「続けていく上で、特に苦労していることは何か？」「設立で大変だったことは？」これから立上げようとしている人へのアドバイスなど、生の声を聴くチャンスです。

今月の和歌

丹精の西瓜 タヌキが食い荒らす まあいっだわい 孫はまた来る (島根県知夫村 林 正己さん)

第5回田舎暮らしはかっこいい！和歌募集 最優秀賞作品

「地域づくりオールスター祭」

3月15日に予定していた「地域づくりオールスター祭」は、新型コロナウイルスの感染拡大リスク防止のため、中止とさせていただきます。参加を予定されていた皆様や準備にご協力いただいた皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。



2020年度(第18回) ドコモ市民活動団体助成事業

- 締切日：令和2年3月31日(火)必着
- 対象：日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体。活動実績が2年以上※その他要件あり
- 助成内容：①子どもの健全な育成を支援する活動②経済的困難を抱える子どもを支援する活動に助成
- 助成金額：①1団体上限70万円 ②1団体上限100万円
- 問合せ先：NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド(MCF)事務局
TEL：03-3509-7651
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4219>



共生社会を創る愛の基金

- 締切日：令和2年4月6日(月)必着
- 対象：ボランティア団体やNPO等(「親の会」のような法人ではない集まりも含む)による「罪に問われた障がい者」を支援するための草の根活動
- 助成金額：①草の根助成 1団体上限20万円
②地域中核助成 1団体上限100万円
- 問合せ先：「共生社会を創る愛の基金」事務局
(社会福祉法人 南高愛隣会内)
TEL：080-9061-7205
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4232>



研究助成「地域文化活動の継承と発展を考える」

- 締切日：令和2年4月10日(金)当日消印有効
- 対象：日本の地域文化活動の継承と発展に寄与する研究の振興を目的とし、研究内容が、研究対象の地域文化活動、またはそのジャンルの地域文化の継承と発展に貢献し、その成果が具体的に還元されるグループ研究
- 助成金額：1件当たり50万~300万円
- 問合せ先：(公財)サントリー文化財団 研究助成「地域文化活動の継承と発展を考える」係
TEL：06-6342-6221 FAX：06-6342-6220
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4225>



公益推進協会「JM基金」

- 締切日：令和2年4月10日(金)当日消印有効
- 対象：日本全国において子どもたちに対する支援活動を行う団体で次の要件を満たすもの①無料学習支援、電話相談、子育て家庭訪問、居場所・遊び場づくりなどを行う団体②営利目的でない事業③法人格の有無は問わないが、法人格があることは望ましい。
- 助成金額：1件当たり30万円以内(10件程度)
- 問合せ先：(公財)公益推進協会 JM基金事務局
TEL：03-5425-4201 FAX：03-5405-1814
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4224>



2020年度 健全育成研究助成

- 締切日：令和2年4月15日(水)必着
- 対象：児童の健全育成に寄与する研究に携わる研究者
- 助成内容：①一般助成:研究分野・領域は問わない②児童厚生員養成校特定助成:児童福祉分野における児童の健全育成の研究※①②共に児童館活動の推進に資するものや、児童館活動の検証につながる研究を期待。国内での研究を対象とする。
- 助成金額：1件当たり上限50万円
- 問合せ先：(一財)児童健全育成推進財団 研究助成係
TEL：03-3486-5141
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4226>



第72回 保健文化賞

- 締切日：令和2年4月17日(金)当日消印有効
- 対象：①保健衛生(関連する福祉等を含む)を実際に著しく向上させた団体、個人②保健衛生(関連する福祉等を含む)の向上に著しく寄与する研究または発見をした団体、個人
- 表彰内容：厚生労働大臣賞(表彰状)/第一生命賞(感謝状:賞金団体200万円・個人100万円)/朝日新聞厚生文化事業団賞(記念品)/NHK厚生文化事業団賞(記念品)
- 問合せ先：第一生命保険株式会社 DSR推進室
TEL：050-3780-6950
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4223>



「若い芽を育てる会」助成

- 締切日：令和2年4月20日(月)必着
- 対象：芸術活動を展開し10年未満の者、原則個人を対象(ジャンルによってはこの限りでない)、年齢不問
- 表彰内容：奨励賞(金50万円※受賞後3年以内の公演などについて一度の支援を行う)、牛尾シズエ特別賞(金10万円)、オーディエンス賞(下関名産品)、スポンサー賞(協賛品)
- 問合せ先：NPO法人芸術・文化若い芽を育てる会 事務局
TEL：080-5626-2010
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4228>



2020年度 富士フィルム・グリーンファンド

- 締切日：令和2年5月7日(木)同日消印有効
- 対象：日本国内をフィールドとする、営利を目的としない活動や研究で、実績がある等。【活動助成】身近な自然の保全や、自然とのふれあいを積極的に行っている【研究助成】身近な自然環境の保全・活用の促進に関する具体的研究や、ふれあいの場としての緑地の質的向上を目指した実証的研究等を行っている※その他要件あり
- 助成金額：総額850万円(8件程度)
- 問合せ先：公益信託富士フィルム・グリーンファンド 事務局
TEL：03-6659-6310 FAX：03-6659-6320
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4229>



ITの力で地域を照らす

座右の銘は『一隅を照らす』。自分が今いる場所や立場でベストを尽くすことが、結果的に全体をよくすることにつながるという意味だ。

NPO法人祭プラス理事長の桑谷さんは、島根県よろず支援拠点Web、IT分野のアドバイザーを務めるとともに、自身でもインターネット広告専門の会社を設立するなど、ITの専門性を活かして幅広く活動している。

NPO法人祭プラスはプライベートで祭の運営に関わった経験から、祭の持つエネルギーに魅せられて立ち上げた。打ち合わせのために集まってお酒を飲んだり、赤ちゃんからお年寄りまで年齢を問わず交流したり、祭を楽しく盛り上げていくためにたくさんの方がたくさん時間を共有する。祭をきっかけに仲良くなった住民が活性化策や地域特有の社会問題に向き合うようになると、みんなで思いついたアイデアに大いに盛り上がり、時にはより良くするために激しく言い合いになったりすることもある。祭には地域をひとつにする力がある。一方で、特色のある祭や歴史のある祭は全国にたくさんあるが、まだまだ知られていない祭も多く存在する。

そこで、NPO法人祭プラスでは全国120カ所以上の祭やイベントをポータルサイトに掲載し、全国に発信している。年代・性別・地域を超えた交流が生まれ、地域の活性化が期待される祭。その魅力を多くの人に伝えるため、ITの力で地域にスポットライトを当てている。

最近では祭だけでなく地域で地道に頑張るNPOにも桑谷さんの目は向けられている。「それぞれの団体さんの活動はいろいろと特色があり、どれも大切な活動。その情報を知りたい人が必ずいる」と桑谷さん。「情報発信の大切さを理解しながらもインターネットが苦手できていないケースもある。だからこそ、祭プラスを通して、そのような団体にスポットライトを当ててお手伝いがしたい」。NPO向けのホームページ作成やSNS活用のアドバイスなど情報発信のきっかけをつくるお手伝いも始めている。自身もNPO法人を運営しているからこそできる支援がある。

それぞれの団体がそれぞれの分野でベストを尽くし、社会全体を明るく照らしていくために。桑谷さんは、これからもITという得意分野で地域を照らしていく。(J)



**NPO 法人 祭プラス
理事長 桑谷謙吾 さん**

1977年 出雲市生まれ
NPO 法人祭プラス理事長
株式会社サトウ代表取締役
高校卒業後、漫画の主人公に憧れてイギリスに留学。専攻は経営学と考古学。帰国後、大学に進学し学生時からインターネット関連企業での業務を通じて有名企業の上場に関わる。帰郷後に株式会社サトウを設立。

主な活動

全国各地の商工会議所専門家アドバイザー、島根県よろず支援拠点サブコーディネーター、ミラサポ専門家、しまね起業家スクール運営(2018年度、2019年度)
祭プラス運営ページ↓
【公式】<https://matsurip.org/>
【起業家支援】
<https://www.official.or.jp/>



しまね社会貢献基金のパンフレット
(島根県NPO活動推進室と祭プラスの協働制作)



▲祭プラス会員様向けのグッズ

県内 NPO 情報 R2.1.31 現在

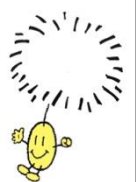
1	県内NPO法人数	全体	289
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		0
3	解散NPO法人数		1
4	しまね社会貢献基金登録団体数		64
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	47
		内レベル2	35

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団 (しまね県民活動支援センター)

[松江事務局]
〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: chiiki@teiju.or.jp

[石見事務局]
〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク
浜田 2 階 石見産業支援センター「いわみぶらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp



島根いきいき広場
県民活動応援サイト
<https://www.shimane-ikiiki.jp/>



イベントの告知に！助成金情報の収集に！！「島根いきいき広場」
←メルマガ登録はこちらから！



Facebook も日々更新中！
しまね県民活動支援センター
(ふるさと島根定住財団)で
検索してみてください！